

数値地質図 G-4 「日本の新生代火山岩の分布と産状 Ver.1.0」

発行年：2000

この数値地質図は、二枚の CD-ROM、G-4A「火山岩の分布」と G-4B「火山岩の産状」からなる。そのうち、G-4A は、本来の数値地質図そのもので、新生代火山岩の分布図を GIS などに表示するのに必要なデータファイルが収められている。G-4B は G-4A を補完するもので、一種の図鑑になっている。第四紀火山分布図とそれぞれの火山についての画像、活動様式、噴火記録、各地域ごとの代表的な火山岩の産状を示す画像、そして、それらを理解するための詳しい解説と辞書などのファイルが収められている。いずれも Web ブラウザで見ることができ、火山岩の産状が理解できるよう相互に関連づけられているので、産状を理解した上で、分布のもつ意味づけを考えることができる。

CD-ROM 内容 (CD-ROM 収納 Readme ファイルの一部を抜粋)

本出版物の構成

本出版物は、2 枚の CD-ROM、G-4A 「火山岩の分布」と G-4B 「火山岩の産状」からなる。

そのうち、G-4A 「火山岩の分布」は、火山岩の分布図を GIS で表示するのに必要な DLG 形式と ARC EXPORT (E00) 形式のデータファイルと、Web ブラウザで表示するのに必要な HTML, JPEG, GIF 形式のファイルが収められている。CD-ROM は ISO9660 に準拠して記述されている。

一方、G-4B 「火山岩の産状」は、火山岩の産状を Web ブラウザで表示するのに必要な HTML, JPEG, GIF 形式のファイルが収められている。この CD-ROM には、火山岩の分布を理解する上で必要なことがら解説されており、その内容は G-4A を補完するものである。CD-ROM は ISO9660/HFS ハイブリッドフォーマットで記述されている。

G-4B 「火山岩の産状」の内容を表示する基本的枠組みは、鹿野ほか (2000) の「地質学写真・図版を表示するパソコン図鑑の設計試案」に基づいている。

動作環境

OS：日本語対応の Windows 95/98, Windows NT または Macintosh OS 8 以上推奨

CPU：Pentium 133 MHz 以上, または Power Macintosh 90 MHz 以上推奨

RAM メモリ：32 MB 以上推奨

モニタ：14 インチ以上, 32,000 色以上推奨

CD ドライブ：4 倍速以上推奨.

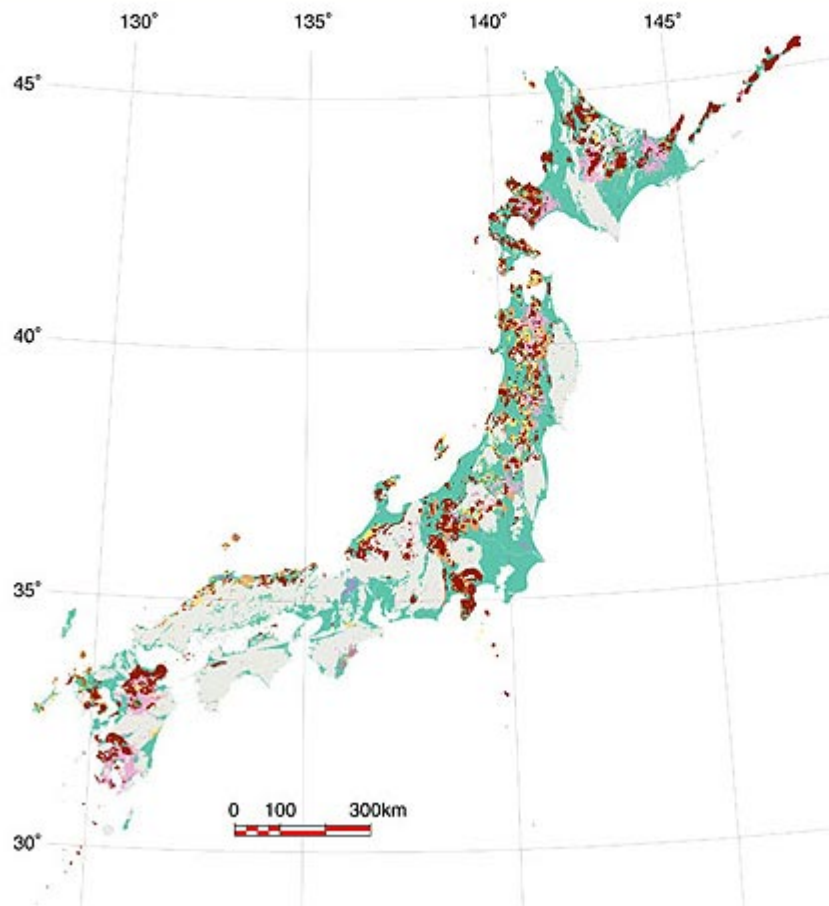
ソフトウェア：Netscape, Internet Explorer などの Web ブラウザ, QuickTime v.3 以上

G-4A 中のベクトルデータを用いて地質図を表示するには GIS ソフトウェアとそれに対応するコンピュータが別途必要です。

CD-ROM 収納データ表示例

新生代全体 (PG₄-H; 52Ma以降)

【Q1-H】 【N3】 【N2】 【N1】 【PG2-PG4】 / 【新生代全体】 / 【拡大】 【縮小】





火山岩の産状目次

動作環境及び使用方法

まえがき

編集に当たっての考え方

大目次

貫入岩

溶岩

火山砕屑堆積物

火通

火山地形とその断面

噴火と噴火がもたらす様々な現象

その他の現象

火山災害

動画 - 噴火と噴火がもたらす様々な現象

火山岩の分布 - 地層別索引

辞書

表紙

制作者一覧

写真出典一覧

写真解説ファイル一覧

数値地質図 G-4

「日本の新生代火山岩の分布と産状」解説CD-ROM

「火山岩の産状」Version 1.0



編集 火山岩の産状編集委員会

代表編集委員

鹿野和彦(地質調査所)

山岸宏光(新潟大学)